

## 15:15~16:25 事例報告 『地域で育てる多文化介護～すみだ日本語教育支援の会』

＜コーディネーター＞ 小川 玲子 氏（千葉大学 社会科学研究院 准教授）

専門は移民研究、社会学。九州大学准教授を経て、2017年より現職。国際交流基金コーディネーター、国立民族学博物館客員研究員、JICAジェンダー主流化研修講師等を務める。共著に*Gender, Care and Migration in East Asia* (Palgrave Macmillan, 2018)、*Women, Work and Care in the Asia-Pacific* (Routledge, 2017)など。

＜報告＞

『日本の介護施設で働いて』フィリピン人介護福祉士 疋島ヘルミニア 氏 フィリピン出身で日本在住32年。子供三人。2005年ホームヘルパー2級取得後、介護の仕事始める。2008年から介護の日本語教室で日本語を勉強。2015年介護福祉士国家試験に合格。2016年フィリピン人ボランティアグループ、アボット・カマイを主宰。

『地域における多文化共生の実践』NPO法人「てーねん・どすこい倶楽部」

柳田 恭子氏 父の仕事の都合で5才から墨田区在住。息子、孫と三代地元の小学校を卒業。平成19年に「どすこい」に入り、日本語教育支援に携わる。



「てーねん・どすこい倶楽部」

東京都墨田区で平成14年に発足。区内で定年を迎えた人たちが、今まで培ってきた経験や技能、特技を地域社会に還元しながら参画。住みよい社会の手伝いが出来たらと結成され平成19年に、東京都からNPO団体として認証を受ける。シニア人材バンクを始め、子育て支援、日本語教育支援、IT支援、情報誌部、その他数部あり、70数名いる会員がそれぞれの分野で活動している。



## 16:25~16:45 情報提供とご挨拶

『グローバル介護検定』について小林 英一（敬心学園職業教育研究開発センター 研究員）

残された課題と今後の展望

川廷 宗之（敬心学園職業教育研究開発センターセンター長・大妻女子大学 名誉教授）

学校法人敬心学園 職業教育研究開発センター主催第7回 公開研究会  
『介護におけるダイバーシティをどう進めるか』（9/29）参加申込書

下記事項を公開研究会事務局あてに、メール：[vetrdi-kensyu@keishin-group.jp](mailto:vetrdi-kensyu@keishin-group.jp)  
もしくは下記、電話・FAXにて お申し込みください。（先着100名様）

組織・団体名	
部課名・役職	
お名前	
電話・eメール	

個人情報の取扱いについて

- ご記入・ご連絡いただきました個人情報は、本成果報告会に関するご連絡（参加確認）等、本公開研究会の開催・運営を目的として、利用させていただきます。
- 円滑な運営を図るため、当該個人情報（組織・団体名、部課名・役職、お名前、電話・eメール）は、公開研究会事務局およびスタッフに開示します。
- 当該個人情報は学校法人敬心学園職業教育研究開発センターの関係者のみが取り扱い、その他の第三者には一切提供いたしません。

**ご質問・ご不明な点などございましたら、下記運営事務局までご連絡ください。**

学校法人敬心学園 職業教育研究開発センター 公開研究会事務局担当：杉山・北出・島谷  
東京都新宿区高田馬場2-16-6 宇田川ビル6F TEL：03-3200-9074 FAX：03-3200-9088